

力と労働者の助成並に啓蒙に傾けしことの必要を了すは
勿論であるが、これは他面社會一般殊に資本家と民主
的に啓蒙誘導すること、相俟つて、初めて最大の効率
を擧げ得るところのものである。従つて、本會の機構
が産業の全體、社會の各層に互り勞資両面並に中正の
立場によつて組織され、その機關も亦これに準じ、民
主的にして且つ中正なる合理主義の運営を期すること
も亦本會の性格として必然の要請をなすのである。

之によつて見る如く、協調主義は本来民主主義の基礎
の上になり立つたものであり、常に進歩的役割を果して
きたものであるが、其の復我國の政治經濟情勢が協調主義

の存在を許さざるが如き方面に發展して行つたがため、
そのに協調主義の鼻蹄的歪曲が生じて来たのであつた。
従つて、民主革命の進行によつて、民主主義的諸改革が
祖國再建の根本的條件となりつゝ、ある現在に於てこそ、
眞に協調主義はその發展の社會的基礎を得たと言ふこと
が出来たのである。今こそ協調會はその活動の舞台が開
かれたのであつた。

第二項 解散の経緯と解散の決議

この進駐以來日本の民主化を強力に促進しつゝあつた
占領軍最高司令部は、昭和二十年十一月十日勞働に對す
る日本政府の壓制法規及び戰時統制を撤廃せられた旨を發
表した。これに關聯して、同最高司令部は十月四日附の